

NEWS RELEASE

No. 09-26

2010年3月30日
(財)損害保険事業総合研究所

2010年度の事業計画決定

財団法人 損害保険事業総合研究所（損保総研）は、このたび開催した理事会、評議員会で2010年度の事業計画および収支予算を決定いたしました。

損保事業を取り巻く環境は、「業務品質向上」への取り組み強化、2008年のリーマンショックを端緒とする金融危機、世界不況という状況の中で激変しています。日本経済の長期低迷と併せ、厳しい事業環境が続く中で「人材育成」の重要性はますます高まっています。

損保総研は時代の多様なニーズを的確に把握し、2008-2010年度中期計画の最終年度に当たる当年度において中期計画に掲げた目標の達成に向け、以下の事業領域で強力に取り組んでいきます。

- (1) 国内教育研修事業－既存の講座だけでなく、新規講座の開発、eラーニングの強化に取り組む
- (2) 海外研修（日本国際保険学校：I S J）
- (3) 出版事業(含、「損害保険研究」の発行)
- (4) 調査研究事業
- (5) 図書館の運営
- (6) 学術振興・奨励(研究会、助成金制度、日本保険学会事務局業務など)

詳細は、添付の計画書をご参照いただくとして、ポイントのみ以下に記します。

1. 国内の教育研修事業では、本科講座のうち通信講座が88%を占めている現状を踏まえ、通信講座受講者の学習支援機能を強化します。また、本科講座修了者向けにより専門性の高い講座の検討を進めます。
2. 17回目を迎えるI S J海外セミナーは、9月にマニラ、ウランバートルの2都市で開催する予定です。（日本損害保険協会と共催事業）
3. 研究部では、「欧米主要国における業務標準化等への共同の取り組みとその法的位置付け」、「ソルベンシーII枠組み指令に関する調査・研究」の2テーマについて調査研究を行う予定です。
4. 学術奨励事業では、従来の研究会活動等に加え、今年4月からは日本保険学会事務局業務を担当します。
5. 公益法人改革に対応し、2010年度中に新公益法人の認定申請を行うべく、準備を進めます。

今回の事業計画、収支予算は、損保総研のホームページに掲載しますので、併せてご高覧下さい。
(<http://www.sonposoken.or.jp>)

添付資料 2010年度事業計画書

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。

本件に関するお問い合わせ先
〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9
財団法人損害保険事業総合研究所
総務部（TEL：03-3255-5511）
城山 一成